

30年度	工 事 設 計 書			
工 事 名	伊賀の国大山田温泉「さるびの」ボイラー設備改修工事			
施 工 地 名	伊賀市 上阿波 地内			
工 費	¥			
工 期	契約の日から 90 日間		設 計	平成30年 11月
	工 事 の 大 要		設 計	検 算
業 種			管	業種コード
		課長	係長	
		係員	係員	

伊 賀 市

伊賀の国大山田温泉「さるびの」ボイラー設備改修工事

用途	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	直接工事費	発生材処分費共	1	式			
B	共通仮設費	共通仮設費率	1	式			
	純工事費						
C	現場管理費	現場管理費率	1	式			
	工事原価						
D	一般管理費		1	式			
	工事価格						
	消費税及び地方消費税		1	式			
	工事費計						

伊賀の国大山田温泉「さるびの」ボイラー設備改修工事

用途	名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
1	改修機械設備工事						
	PB-1 屋内設置形真空式給湯機	2回路 缶体出力：581 kW 伝熱面積：9.9m ² 燃料消費量：67.6L/H 付属品共	1.0	組			
	既設機器搬出費	搬出用車両費、仮設養生費、副資材消耗雑材費 ほか	1	式			
	新規機器搬入据付費	搬出用車両費、仮設養生費、副資材消耗雑材費 ほか	1	式			
	機器設備工事	配管盛り替え/配管及び雑材料/水張検査費 保温盛替え費/補修及び雑材料 塗装補修費 電気工事費 ほか	1	式			
	試運転調整費		1	式			
	製品運賃		1	式			
	官庁提出書類作成費		1	式			
	1の計						

機械設備工事特記仕様書 ◎印を付けたものを本工事に適用する。				
建築概要				
工事名称	伊賀の国大山田温泉「さるびの」ボイラー設備改修工事			
工事場所	三重県伊賀市上阿波 地内 * 建築仕様書参照			
建物名称		構造	階数	延べ面積
伊賀の国大山田温泉「さるびの」		RC造 木造	2階 平屋	3,279.56㎡
一般事項				
適用仕様書	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（機械設備工編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工編）」 「公共建築設備工事標準仕様書（機械設備工編）」 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工編）」 ◎ 空気調和・衛生工学会規格 「空気調和・衛生設備工事標準仕様書」 ◎ 日本建築家協会編 「建築設備工事共通仕様書」 ◎ 所轄水道局 ○ ガス供給社内規 ◎ 消防関係法規（所轄署指導要綱含む） ◎ その他関連法規 			
優先順位	1. 現場説明事項・質疑応答書 2. 本特記仕様書 3. 設計図書 4. 工事共通仕様書			
申請手続	工事に伴う官公署への申請・届出は請負者において行う。これに伴う費用も本工事の含む。			
疑義	設計図書の誤記、記載漏れ、又図面上納まり不明事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する事。			
変更	設計図書に明記なくとも、外観上又は法規上当然必要と認められるものについては、本工事を含むものとする。			
工程表	実施工程表、月間工程表を開業者間にて十分協議して作成し、監督員に提出する。			
施工図	請負者は施工に先立ち、施工計画書、工種別施工要領書、施工図等を作成し、監督員と打ち合わせを行うこと。施工図等の作成に際し、施工上密接に関連する工事との納まり等について十分検討する。			
機器及び材料等	工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メ・カ・リスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届出ること。尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メ・カ・品番を使用しているため、メ・カ・の選定にあつた場合は、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に務める。			
完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け許可書、成績表、工事写真、日報、材料検収書、完成写真、竣工図、取説説明書等 とりまとめ提出すること。 完成原因1部、青紙A3並2つ製本（文字入、表紙、背共）2部、青紙A2並2つ製本（文字入、表紙、背共）2部、完成図面電子データJW形式CD-R1枚			
工事写真	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（改訂版）-建築設備編」によるほか、監督員の指示により撮影し提出する。全写真のサムネ-ルを印刷したもの（A4版）1部、代表的写真を抽出し、L版相当サイズで印刷（A4版用紙に1ペ-ジ3枚）印刷したものを部			
耐震措置	国土交通省住宅局建築指導課監修の「建築設備耐震設計・施工指針」による。			
発生材処分	発生材を処分する場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づいて適正に処理する。（マニフェストA、D、Eの写しを提出すること） 建設リサイクル法（三重県指針）に基づき再生資源の十分な利用及び廃棄物の原料等を通じて、資源の有効な利用の確保及び廃棄物の適正な処理を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与すること。			
その他	工事に必要な又は支障となる既設配管、機器の脱着については、図面に記載なくとも監督員の指示により行うこと。工業者前に漏水の有無を確認すること、又工事施工後の加圧試験等を監督員の指示により行うこと。			
特記事項				
○ 地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。				
◎ 機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。				
○ 防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用すること。				
◎ 建物導入配管（給水、ガス、消火）は十分な可撓性を有する変位吸収配管施工をおこなう。				
○ 水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはVP管、他は紙製等のスリーブを使用することができる。				
○ 排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地300mm以上、車両道路部600mm以上とする。				
◎ 既存コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。				
◎ 土間配管は土間筋に吊り下げするなど埋設配管を保持するようにする。				
◎ 屋外露出及び多湿箇所（トレンチ口等）の配管架台は、SUS又はS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。				
◎ 機器・配管・支持金物において、異種金属が接触する部分には、絶縁処理をおこなう。				
◎ 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（ステンレス製）とする。				
共通事項				
保温工事	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 保温施工範囲は共通仕様書による。 ◎ 保温施工種別 ○ 共通仕様書による。 ◎ 下表による。（但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。） 			
屋内露出		グラスウール保温筒	合成樹脂カバー	
屋外露出・多湿箇所		ポリスチレンフォーム保温筒	ステンレス鋼板仕上げ	
天井・P・S内		グラスウール保温筒	アルミガラスクロス	
床下・暗室内		グラスウール保温筒	防水麻布（アスファルトプライマー）	
◎ 保温厚さ		◎ 共通仕様書による。		
		◎ 下表による。（但し機器、煙道は共通仕様書による。）		
		80A以下	100～150A	200A以上
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管 消火管（但し屋外・屋内露出のみ）		20mm	25mm	40mm
		2.5A以下	3.2～200A	2.50A以上
冷水管・冷温水管		30mm	40mm	50mm
◎ 冷媒配管の露出部は化粧ケース仕上げとする。				
工事種別				
	屋外	屋内	屋外	屋内
給排水衛生設備			空調設備	
給水設備			機器設備	
排水設備			配管設備	
衛生器具設備			ダクト設備	
給湯設備	◎		換気設備	
ガス設備			排煙設備	
消火設備			自動制御設備	
ろ過設備				
浄化槽設備				

工 事 範 囲					
○ 給水設備	○ 給水方式	○ 水道直結方式			
		○ 高架水槽方式	○ 市水	○	
		○ 圧送方式	○ 圧力タンク	○ 回転数制御	
	○ 受水槽 本体	○ FRP製	○ 一体型	○ 複合板 ○ 単板	
			○ パネル型	○ 複合板 ○ 単板	
		○ ステンレス製	○ 一体型	○ パネル型	
		○ 鋼板製	○ 一体型	○ パネル型	
		○ FRP製	○ 一体型	○ 複合板 ○ 単板	
			○ パネル型	○ 複合板 ○ 単板	
		○ ステンレス製	○ 一体型	○ パネル型	
○ 配管材料	○ ライニング鋼管	一般	○ VA ○ VB ○ VD ○ PA ○ PB ○ PD		
		地 中	○ VD ○ PD ○ SUS		
	○ 硬質ポリ塩化ビニル管	一般・地中	○ HI ○ VP ○ ポリ管		
	○ さや管工法	○ 架橋ポリ管	○		
○ 弁 類	直結部分	○ 水道業者指定品			
	その他の部分	○ JIS 5 kgf/cm2 ○ JIS 10 kgf/cm2			
○ 量水器	○ 貸与品	○ 買取品（私設）			
○ 引込加入、市納金等	○ 要	○ 別途工事 ○ 本工事			
	○ 不要				
○ その他	○ ウォーターハンマーが生じる恐れのある配管経路へは有効な防止機器を取付ける				
	○ 給水配管（HI）は抜け防止措置を施すこと				
○ 排水設備	○ 排水方式	屋 内	○ 分流方式	○ 合流方式	
		屋 外	○ 分流方式	○ 合流方式	
		雨 水	○ 分流方式	○ 合流方式	
	○ 放流先	汚 水	○ 下水管	○ 浄化槽 ○ 合併処理槽 ○ 既存溝	
		雑排水	○ 下水管	○ 合併処理槽 ○ 側溝又は河川 ○ 既存溝	
		雨 水	○ 雨水管	○ 調整池 ○ 側溝又は河川 ○ 既存溝	
	○ 配管材料	屋内汚水管	○ メカニカル形排水鋳鉄管	○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はMD継手）	
			○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）	○ 耐火被覆ビニル管	
		雑排水管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	○ 排水用塩ビライニング鋼管（可とう継手又はMD継手）	
			○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）	○ 耐火被覆ビニル管 ○ 耐火塩化ビニル管（HT）	
	通気管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白）	○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP） ○ 耐火被覆ビニル管		
	屋外排水管	○ 遠心力鉄筋コンクリート管（外圧管）	○ 2種 ○ 1種		
		○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）	○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VU）[150以上]		
○ 樹 類	○ 公団形（B種）	○ 現場打ち	○ 市販樹	○ 小口径	
○ その他	○ 各階に伸縮継手取付				
○ 大便器洗浄方式	○ FV	○ 節水形	○ 低圧形		
	○ 洗浄タンク				
○ 水 栓	○ 節水コマ（泡沫式は除く） ○ 普通コマ				
○ その他	○ 和風便器が防火区画を貫通する場合は耐火カバーを設ける。				
◎ 給湯方式	◎ 中央式	◎ ボイラー	◎ 温水機	○ ガス給湯器 ○ 電気温水器	
	○ 局所式	○ ガス給湯器	○ 瞬間湯沸器	○ 電気温水器	
○ 配管材料	○ 鋼管（○ M ○ L）	○ 被覆鋼管（○ M ○ L）			
	○ ステンレス鋼管	○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）[油] ○ 配管用炭素鋼鋼管（白）[温水]			
	○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管	○ 内外面耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 [土中、暗渠]			
	○ 耐熱性硬質塩化ビニル管	○ さや管工法（○ 架橋ポリ管 ○ ）			
○ 燃 料	○ 都市ガス ○ LPG ○ 灯油 ○ A重油 ○ 電気				
○ ガスの種別	○ 都市ガス	（種別 13A 発熱量 10,750 kcal/m3）	供給事業者名：名張近鉄ガス		
		液化石油ガス（発熱量 24,000 kcal/kg）	供給事業者名：名張近鉄ガス		
○ 配管材料	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ ビニル被覆鋼管 [地中埋設部] ○ ポリエチレン被覆鋼管 [地中埋設部] ○ ポリ管				
	○ 都市ガスの場合、供給事業者の仕様による。				
○ ポンペ	○ 別途工事	○ 本工事			
	ポンペ	（○ 10kg ○ 20kg ○ 50kg ○ バルク 本数（t）			
	転倒防止鎖等	（○ 本工事 ○ 別途工事）			
○ 気化装置	○ 要	○ 電気式 ○			
	○ 不要				
○ メーター	○ 貸与品	○ 買取品			
○ ガス漏れ検警報器	○ 本工事	○ 別途工事			
	○ 一般形	○ 自動遮断弁付			
○ 引込納付金等	○ 要	○ 別途工事 ○ 本工事			
	○ 不要				
○ その他	○				
○ 消火設備	○ 消火設備の種別	○ 屋内消火栓	○ 屋外消火栓	○ スプリンクラー ○ 泡消火 ○ 粉末内消火	
		○ 連結送水管	○ 連結散水管	○ 移動粉末消火 ○ フード消火 ○ 消火器	
	○ 屋内消火栓箱	○ HB-1A ○ HB-1B ○ HB-2A ○ HB-2B ○ HB-3A ○ HB-3B ○ HB-4A ○ HB-4B ○ S			
	○ 屋外消火栓箱	○ HB-21 ○ HB-22			
	○ 連結送水管	○ HB-11A.B ○ HB-12A.B			
	○ 配管材料	○ 鋼管（○ JIS G 3452 ○ JIS G 3454） ○ 消火用塩ビ外面被覆鋼管（VF）			
	○ 消火栓弁	○ JIS 10 kgf/cm2			
	○ その他	○ 消火栓箱は指定色焼付塗装とする。			
	○ ろ過方式	○ 砂	○ フィルター		
	○ 制 御	○ 全自動	○ 手動		
○ 配管材料	○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ○ 耐熱性硬質塩化ビニル管				
○ その他	○				
○ 方式・容量	○ 合併	○ 単独			
	算定人員	人	槽	処理水量 m3/日	
○ 材 質	○ FRP製	○ コンクリート既製管	○ RC躯体		
○ 補強スラブ	○ 要	○ 不要			
○ その他	○				

○ 遊歩設備	○ 遊歩設備	<夏季>				<冬季>			
		乾球温度	湿球温度	相対湿度%	乾球温度	湿球温度	相対湿度%	外気条件	室内条件
		28.0							19.0
○ 熱源機器	○ 冷水発生機 ○ チラー（○ 空冷HP ○ ガスHP ○ 水冷HP ○ 水冷）								
	○ 温水ボイラー ○ 水蓄熱								
○ 放熱器	○ EHP ○ GHP ○ FCU ○ ACU								
○ その他	○ 冷媒ガス漏れ検知器：12個（小部屋対象）								
○ 配管方式	○ 冷媒配管 ○ 冷温水配管 ○ 冷却水配管 ○ 温水配管								
○ 配管材料	○ 冷媒管 ○ 冷媒用鋼管 ○ 冷媒用被覆鋼管：ガス管保温厚20mm，液管保温厚8～10mm								
	○ 冷温水管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管								
	○ 冷水・温水管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管								
	○ 冷却水管 ○ ライニング鋼管（○ VA ○ VB） ○ 配管用炭素鋼鋼管（白） ○ 硬質ポリ塩化ビニル管（VP）								
	○ ドレン管 ○ 屋内露出：結露防止用保温付硬質ポリ塩化ビニル管 ○ 屋外露出：カラ・硬質ポリ塩化ビニル管 ○ 地中：硬質ポリ塩化ビニル管								
	○ 油管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ○ 外面塩ビ被覆鋼管								
	○ 蒸気管 ○ 配管用炭素鋼鋼管（黒）								
○ 弁 類	○ JIS 5 kgf/cm2 ○ JIS 10 kgf/cm2 呼び径100A以上の弁は係員と協議の上パタフライ弁を使用しよ。								
○ その他	○								
○ 風 道	○ 低速風道 ○ 高速風道								
○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板 ○ 塩化ビニルライニング鋼板 ○ ステンレス鋼板 ○ グラスウールダクト ○ 消音フレキ								
○ 吹出口・吸込口	○ アルミニウム製 ○ 鋼板製（指定色焼付塗装）								
○ その他	○								
○ 換気方式	○ 集中換気 ○ 個別換気								
○ 風 道	○ 低速風道 ○ 高速風道								
○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板 ○ 塩化ビニルライニング鋼板 ○ ステンレス鋼板 ○ 硬質塩化ビニル管（VU） ○ スパイラルダクト								
○ 吹出口・吸込口	○ アルミニウム製 ○ 鋼板製（指定色焼付塗装）								
○ 耐火被覆	○ 湯沸室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。								
○ その他	○								
○ 風道材質	○ 亜鉛鉄板 ○ 普通鋼板（厚1.6mm）								
○ 排煙口	○ 天井取付（○ スリット形 ○ スイグ形）								
○ 排煙口開放装置	○ 手動 ○ 手動及び遠隔操作可能なもの								
○ 循環方式	○ 遠隔形 ○ 手入力								
○ 排煙風量測定	○ 建築設備定期検査業務指導書（日本建築設備安全センター）の排煙風量の検査方式に準ずる。								
○ その他	○								
◎ 制御方式	○ 電子 ○ 電気 ○ 空気								
◎ その他	○								
◎ 一 カ ー リ ス ト 下記リスト以外の選定は係員の承認を必要とする。									
管	継手共	水マーク表示品/WSP表示品/JISマーク表示品/HASS表示品/JPF規格品/SAS規格品							
弁	青銅弁・銅鉄弁	JISマーク表示品							
保温材	RW・GW保温材	JISマーク表示品							
ポンプ	ポンプ類	評価事業名簿による							
衛生器具	衛生器具類	JISマーク表示品 JIS規格以外：INAX/TOTO							
水槽	FRP水槽	積水プラント/日立化成/ブリジストン/三菱樹脂							
	鉄/パネル水槽	積水プラント/ブリジストン							
樹	樹類（公団型）	協和コンクリート/桑名工業/昭和工業/ネオジオ/丸八産業							
	樹類（塩ビ樹）	日本下水道協会、排水設備用樹脂製マス協会規格対象品又は準拠品							
鋳鉄製品	排水金物	オオタケフアンドリー/カネソウ/ダイレド/中部コーポレーション/南濃精工/福西鋳物/ホクキャスト							
	鋳鉄製蓋	評価事業名簿による							
量水器	量水器	愛知時計電機/金門製作所/リコーエレメック							
ガス器具	ガス配管器具	伊藤工機/桂精機製作所/藤井合金製作所/富士工器							
	ガス給湯器（都市ガス）	ガス供給者の承認する製造者の製品							
	ガス給湯器（LPG）	「ガス事業法」 「液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律」に基づき、省令による証票を付したものと							
ガス警報	ガス警報システム	金門製作所/富士工器/富士電機/松下電工/矢崎総業							
厨房機器	厨房システム	評価事業名簿による							
濾過装置	濾過機	オルガノ/栗田工業/サンエイ工業/三協/三進ろ過工業/タクマ/理水化学工業							
減音機	減音機	磯村製作所/オーヤラックス/水道機工/日本曹達							
消火設備	消火栓類	日立製作所/岸本産業/北浦製作所/村上製作所/横井製作所							
	消火栓ホース	日本消防検定協会の合格表示品							
	スプリンクラー・泡消火	ノーマ/ニッタン/日本ドライケミカル/能美防災/ホーチキ							
	特殊ガス消火	川重防災工業/セコム/日昭/林テクス/ス/日信防災/ニッタン/能美防災							
グリストラップ	グリス・ガリソリトラップ	カネソウ/栗本鐵工所/下田機工/積水プラントシステム							
製缶類	製缶類・熱交換器	島倉鉄工所/広島鉄工/ベルテック/前田鉄工所/前田鉄工所（四日市）/森松工業							
空気調和機	パッケージ形空調機	パナソニック/ダイキン/東芝/日立製作所/三菱電機							
	ガスエンジン空調機	パナソニック/アイシン/ヤンマー/ダイキン							
防振装置	防振材・防振装置	倉敷化工/高砂ゴム/特許機器/ブリジストン/明和ゴム化成							
	加湿器	ウェットマスター/ピーエス工業/山武軽装							
送風機	送風機類	評価事業名簿による							
換気扇	換気扇類	栗田工業/東芝/日立製作所/松下電器産業/三菱電機							
ダクト付属品	吹出口・吸込口	空研工業/新見工業/トーキン/錦興業							
	風量ユニット	エアコンスター/クボタ/新見工業/東プレ							
	亜鉛鉄板	JIS規格品							
	ステンレス鋼板	JIS規格品							
	スパイラルダクト	大阪ラセン管工業/栗本鐵工所/泰弘/富士空調工業/フジモリ産業							
	フレキダクト	アライ実業/オーツカ/栗本鐵工所							
自動制御	自動制御機器	トキメックランディスギア/山武ハネウェル/横河ジョンソンコントロールズ							

PROJECT		PROJECT NO.	
伊賀の国大山田温泉「さるびの」ボイラー設備改修工事			
DRAWING		SCALE	
機械設備 特記仕様書			
APPROVED	CHECKED	DRAWN	DATE
DRAWING NO.		M-1	